

各国立大学法人医科大学長
各公立大学法人医科大学長
各私立医科大学長
各国立大学法人大学医学部長 殿
各公立大学法人大学医学部長
各私立大学医学部長
関係機関の長

防衛医科大学校長
(公印省略)

防衛医科大学校防衛医学研究センター外傷研究部門講師候補者の推薦について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、防衛医科大学校防衛医学研究センター外傷研究部門講師候補者を下記により公募することとなりました。

防衛医学研究センターは、大規模災害時における救命・救急医学に関する研究を行う組織として設立されましたが、近年では防衛省・自衛隊に求められる多様な役割を踏まえ、国際協力活動や大規模災害等に適切に対応するための研究、人材育成、部隊等への協力・支援を行っております。

ご多用のところ恐縮に存じますが、貴管下職員に適任者がおられましたらご推薦を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 講座等名及び職名

防衛医科大学校防衛医学研究センター外傷研究部門 講師

2 人員

1名

3 応募条件

次のいずれかに該当し、かつ本大学校における教育研究上の能力があると認められる者（応募資格の保有時期は、「10 提出期限」といたします。）

(1) 博士の学位を有すること。

(2) その他該当する専攻分野について、大学校における教育・研究を担当するにふさわしい能力を有すると認められること。

ただし、次のいずれかに該当する者は、対象となりません。

ア 日本の国籍を有しない者

イ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

ウ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者

エ 法令の規定による懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

オ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

4 求める人材

下記の全ての条件を満たす者

- (1) 博士の学位を有すること。
- (2) 研究業績を有すること。
- (3) 外傷学分野の研究・教育に熱意を持って取り組む意欲があること。

5 処遇

(1) 身分

特別職国家公務員（防衛省職員）

(2) 給与・諸手当

防衛省の職員の給与等に関する法律の規定により支給

(3) 勤務時間等

週休2日制を実施しています。また、年次休暇のほか、年末年始の特別休暇等があります。

(4) その他

自衛隊法第44条の2の規定に基づき定年制が適用されます。

6 採用予定年月日

令和5年12月1日（金）（予定）

7 選考実施場所及び時期

防衛医科大学校、日時については対象者に別途連絡

8 選考方法

書類選考のうえ、面接等を実施します。

9 提出書類

- | | |
|------------------|------|
| (1) 推薦書 | 1通以上 |
| (2) 履歴書 | 1通 |
| (3) 業績目録 | 1通 |
| (4) 研究業績等目録 | 1通 |
| (5) 論文別刷5編以内×3部 | 1式 |
| (6) 職務調書 | 1通 |
| (7) 防衛省職員採用試験申込書 | 1通 |
| (8) 健康診断書 | 1通 |

- | | |
|-------------------------|-----|
| (9) 学位記の写し | 1通 |
| (10) 医師免許証の写し(保有している場合) | 1通 |
| (11) 卒業証明書・修了証明書 | 各1通 |

※1 (1) 推薦書、(2) 履歴書、(3) 業績目録、(4) 研究業績等目録、(6) 職務調書、(7) 防衛省職員採用試験申込書は、本校ホームページ「採用案内」の准教授・講師・助教候補者用提出書類からダウンロードできます。

※2 健康診断書の項目には、問診、身体的検査(視診、触診、聴診、打診)、視力、聴力、エックス線、血圧、尿検査を含めてください。

10 提出期限

令和5年7月28日(金) (必着)

11 その他

- (1) 送付いただいた書類は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。
- (2) 選考の過程において、御来校を願うことがありますので、ご承知おきください。

12 提出先

〒359-8513 埼玉県所沢市並木3丁目2番地
防衛医科大学校教務部教務課 宛
(「教官応募書類在中」と朱書きしてください。)

13 問い合わせ先

〒359-8513 埼玉県所沢市並木3丁目2番地
防衛医科大学校教務部教務課総務係
TEL 04-2995-1407